

| | | | | | |
|-----|----|----|----------|----|------|
| 教科名 | 公民 | 科目 | 政経演習（特進） | 単位 | 4 単位 |
|-----|----|----|----------|----|------|

1. 教科書および副教材・参考書

政治経済(第一学習社) 最新政治経済資料集 (第一学習社)
 新・政治経済ノート (啓隆社)

2. 授業の目標および内容

共通テストに向け、実力を養うことを目標とします。共通テストの政治経済の問題は、基本事項を暗記するだけでなく、その意味を理解していないと得点しにくいこともあり、授業は頻出事項の解説を中心に行います。全員が8割を獲得することを目標として、授業を進めていきます。また、問題演習を授業中に行い、知識をアウトプットする機会を増やすようにします。

3. 試験について

| | 1 学期 | | 2 学期 | | 3 学期 |
|------|--------|-------|--------|--------|------|
| 定期試験 | 一次 5月 | 二次 7月 | 一次 10月 | 二次 12月 | |
| 学力試験 | 第1回 6月 | | 第2回 9月 | | |

内容・難易度について

① 定期試験：100 点満点で出題

範囲を定め、教科書・副教材の内容に入試レベルの問題を加えて出題します。

② 学力試験：100 点満点で出題

試験までに学習した内容を出題します。

なお、受験科目は1科目のみ（「世界史」・「日本史」・「倫理政治経済」のどれか一つ）です。また、6月、9月の受験科目は同じものを選ばなければなりません。

4. 課題・補習について

適宜、必要に応じて行います。

5. 評価の視点

定期テストの点数を基本に、平常点（提出物、小テストの結果、学力テストなど）を含め、総合的に評価点を算出します。

授業計画

| 学期 | 単 元 | 学 習 内 容 | 備 考 |
|----|--|--|-----|
| 1 | 民主政治の基本原理と 日本国憲法 現代の国際政治 | 民主政治の基本原理 政治と法，民主政治のあゆみ，民主政治 の基本原理，政治体制 日本国憲法と基本的人権 憲法の基本的性格と人権保障，平和主義 日本の政治機構 国会・内閣・裁判所，地方自治 政治参加と民主政治の課題 選挙・政党，世論と情報化社会 国際政治の動向 国際社会の特質，国際法，国際社会の組 織化，戦後国際政治の展開 国際社会の課題と日本の役割 核兵器の廃絶と軍縮，地域紛争と人種・ 民族問題，日本の国際的地位と役割 | |
| 2 | 現代経済のしくみと特 質 国民経済と国際経済 現代社会の諸課題 | 経済活動の意義と経済体制 経済活動，資本主義経済，経済主体 現代経済のしくみ 市場経済，物価，国民所得と経済成長， 財政・金融 日本経済と福祉の向上 日本経済のあゆみ，中小企業，農業・食 料，公害，消費者問題，労働・社会保障 国際経済の動向 貿易と国際収支，国際経済 国際経済の課題と国際協力 環境，資源・エネルギー，南北問題，国 際経済における日本 現代日本の諸課題， 国際社会の諸課題 上記内容に組み込んで学習する | |